

将来へ・希望の道&選ぶのは市民です！

～米子-境港間のバイパスか&米子-安来間の中海架橋か～



米子彦名～安来間中海架橋(予想)
 中海を跨ぐ米子市、境港市、安来市の地域連携は、経済と定住の安定性を高める。

メリット & リスク

米子～境港間の高規格道路(予想)
 境港—米子 IC 間の渋滞解消を図っても、米子市の地域経済(観光・商業)への効果は薄い。

【ルート予想の選択】
 1、内浜県道の彦名地先と安来 IC の間を最短で「中海架橋」と連結。
 2、「米子 IC」と「安来 IC」の間は、4車線化の工事が進行中。高速化が進む。
 3、概算事業費、360 億円。全長=2,800m

住民の生命・財産を守る人は、誰か

【ルート予想の選択】
 1、国道 431 の「高架論」は、工事中の超渋滞化に嵌る。商業活動に大打撃、無謀。
 2、中国電力の高圧線ルートの北側の位置。
 3、「ルート予想」は、国道 431 と中電高圧線下の間。住宅街の影響は避けられない。

【観光資源と効果】
 ☆海面に浮かぶ「ランプ灯の架橋」は、ロマンと心の癒しを抱かせる。
 ☆海面中心から米子城跡、大山の眺望は、人的交流を増やす誘客資源化となる。
 ☆「ルート」周辺の土地の活性化に効果。

【巨額な投資と市税の減収】
 *米子 IC—境港間の運送時間(40 分)の短縮に、1 km 100 億円、概算 2,000 億円の投資。
 *時間短縮とスピード感の達成は、逆のストローク現象により人的交流の流失となる。
 *用地取得で、市税(固)7 千万円(年)の減収。



謹んで御礼を申し上げます。
 6月の任期を待って、議員を引退します。35歳の初当選以来、十一期に及びご厚情を賜りました全ての皆さんに感謝いたします。

「法で守られたまちを、都市計画が潰す」/市の統治者は、誰ですか！

報道の「中立」侵す 150万円の放映料

中海テレビ「未来をつなぐ道」(21/7・8月)の放映に、行政側(市)は税金150万円の放映料を支払っている。

この報道は、「米子」境港間高規格道路計画」のメリットを旨とし、世論の「計画」への誘導効果を図る意図が読み取れる。

放送法の倫理規定は、放送の「中立性」を保つため、「広告放送」はコマーシャルによって、広告放送であることを明らかにするとしている。

この報道に、行政側の公金が入っているという印象は薄く、報道の自主性に疑念を抱く。

一方、行政(市)は、市民に事業の周知を図る報道の活用は許されても、事業の確定に至っていない「国の要望事業」を、税金でテレビ番組を買収し宣伝する政治的行為は、税金の不当な支出であり、放送の「中立性」を侵す背任的行為である。